TOP MUSEUM

東京都写真美術館
TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
Yebisu Garden Place, 1-13-3 Mita Meguro-ku Tokyo 153-0062
TEL 03-3280-0099　FAX 03-3280-0033
www.topmuseum.jp

2019/05/13

# TOP コレクション　イメージを読む　場所をめぐる 4 つの物語

## TOP Collection: Reading Images　The Stories of Four Places

## 2019 年 5 月 14 日（火）― 8 月 4 日（日）

W.ユージン・スミス
《夜通しで手術を行った後、台所で休むセリアーニ医師、コロラド州クレムリング 1948 年》〈カントリー・ドクター〉より　1948 年
ゼラチン・シルバー・プリント
©2019 The Heirs of W.Eugene Smith/PPS

## 展覧会概要

TOP コレクションは東京都写真美術館の収蔵作品を紹介する展覧会です。今年のテーマは「イメージを読む」。作品という視覚的なイメージとその読み解き方を考えます。本展は 35,000 点を超える当館コレクションから選び抜かれた個々の作品や、複数点からなるシリーズ作品をとおして、それぞれが語りかけてくる物語に着目します。作品の背後にある意味やお互いを結びつける関連性を浮き上がらせることで、さらに写真というメディアの普遍性にも目を向けることで、イメージを読むという豊かな鑑賞体験へと観客の皆様を誘います。

第 1 期は「場所をめぐる 4 つの物語」を取り上げます。それぞれの作家たちは、あるひとつの場所や地域を深く見つめ、その場所に固有の生活や風景、出来事をとらえるだけではなく、現実的な事象からさらにその向こう側にある隠された物事の本質や普遍的な意味をとらえています。本展では写真やテキストで展示を構成し、それぞれのイメージを読んでいきます。

## 出品作品　計 135 点（写真作品 131 点、資料 4 点）※作品リストの掲載数から、資料 2 点を追加しました。

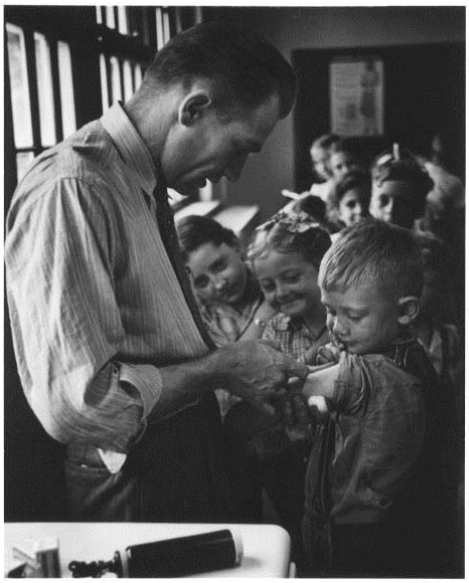
本展では、「場所」と密接にかかわった 4 つのアプローチを取り上げて、そこから生まれる物語的な世界の広がりを見つめていきます。

コロラド州クレムリング、アメリカ　W.ユージン・スミス〈カントリー・ドクター〉より

軍艦島、長崎　奈良原一高〈人間の土地〉より

出羽三山、山形　内藤正敏〈出羽三山〉〈出羽三山の宇宙〉

調布周辺、東京　山崎博〈10 POINTS HELIOGRAPHY〉より



### W. ユージン・スミス〈カントリー・ドクター〉1948 年

写真作品 32 点、資料 2 点

写真週刊誌『LIFE』1948 年 9 月 20 日号に初出のこの作品は、ドキュメンタリー写真家の第一人者であるスミスがヒューマニズムの視点から取材・撮影し、同誌の記者による文章とともに掲載され、社会派フォトエッセイの名作とされる。人口約 2000 人の田舎町のたった一人の医者アーネスト・セリアーニの多忙な生活と仕事をテーマとした作品。本展では 32 点の写真作品とともに『LIFE』誌を紹介、約 70 年前の発表当時のオリジナルストーリーを知ることができる。

W.ユージン・スミス〈カントリー・ドクター〉より　1948 年
ゼラチン・シルバー・プリント

### 奈良原一高〈人間の土地　緑なき島―軍艦島〉1954-56 年

写真作品 44 点

明治から昭和時代に海底炭鉱で栄えた長崎の島、端島（通称・軍艦島）。最盛期の 1960(昭和 35) 年には約 5300 人もの人々が暮らし、良質な石炭を産出、日本の近代化を支えたが、主要エネルギーが石炭から石油へ移行したことによって 1974(昭和 49)年に閉山、無人島となる。2015(平成 27)年世界文化遺産に登録され、今日は観光地として有名で、数多くの映像作品のロケ地としても知られる。『人間の土地　緑なき島―軍艦島』はこの島がまだ稼働し、活気に満ちていた時代の情景を当時気鋭の写真家だった奈良原一高がパーソナルな視点からとらえた名作。

奈良原一高《アパートの道》
〈人間の土地　緑なき島―軍艦島〉より
1954-56 年　ゼラチン・シルバー・プリント

## 内藤正敏〈出羽三山〉1980-82 年、〈出羽三山の宇宙〉1984 年

写真作品 35 点

修験道の聖地、山形・出羽三山の宗教世界とその祭祀について、作家自らが修行者となってこの地に入り込み、取材した写真シリーズを展示。さらにそこから展開する創造的な世界観を、作家自身による民俗学的な論文や、2018 年の「内藤正敏　異界出現」展の開催時に明らかになったいくつかのエピソードもまじえて紹介する。
〈出羽三山〉シリーズは 1983 年土門拳賞受賞作品。

内藤正敏《秋の峰　紫橙護摩》〈出羽三山〉より 1980 年
銀色素漂白方式印画

## 山崎博〈10 POINTS HELIOGRAPHY〉1982 年

写真作品 20 点、資料 2 点

山崎博 《14/9/82》〈10 POINTS HELIOGRAPHY〉より 1982 年
発色現像方式印画

作家の代表作である「太陽が描く画」というコンセプトによる長時間露光のシリーズ〈HELIOGRAPHY〉。この作品シリーズ〈10 POINTS HELIOGRAPHY〉は、70 年代から 80 年代にかけて作家が手がけた一連の〈HELIOGRAPHY〉の最終形であったが、今日では忘れられてしまった幻の作品である。36 年前、この作品の制作に関わった関係者の証言によって、調布周辺を中心に都内 10 カ所で同時刻に二日間にわたり撮影された、この作品の壮大なコンセプトと制作過程に迫る。

※図版はすべて東京都写真美術館蔵

# 関連イベント

## 視覚障害者とつくる美術鑑賞ワークショップ

障害の有無にかかわらず、多様な背景を持つ人が集まり、展示室で言葉を交わしながら一緒に美術を鑑賞するワークショップです。※作品解説ではありません。
2019 年 6 月 8 日(土) 10:30－12:30
2019 年 6 月 15 日(土) 10:30－12:30
対象：どなたでも、定員：各日 7 名、 事前申込制(応募多数の場合は抽選)、 参加費：500 円（別途本展観覧チケットが必要です）

## じっくり見たり、つくったりしよう！

暗室での写真制作を体験したり、展示室で作品について楽しく話し合ったり、一度にさまざまな体験ができるプログラムです。※作品解説ではありません。
2019 年 7 月 27 日(土) 10:30－13:00
2019 年 7 月 28 日(日) 10:30－13:00
対象：小学生とその保護者（2 人 1 組）
定員：各日 10 組 事前申込制
参加費：800 円（別途本展観覧チケットが必要です）

## 担当学芸員によるギャラリートーク／手話通訳つきギャラリートーク

開催日：5 月 17 日、6 月 7 日[★] 、6 月 21 日、 7 月 5 日[★]、7 月 19 日の各金曜日 16:00
7 月 26 日[★] の金曜日 18:00 より、担当学芸員による展示解説を行います。
[★] 印の日程は手話通訳つきギャラリートークを開催いたします。
いずれのギャラリートークも展覧会チケット(当日消印)をご持参のうえ、3 階展示室入口にお集まりください。

## サマーナイトミュージアム割引

東京都写真美術館ではサマーナイトミュージアム実施いたします。サマーナイトミュージアム対象日時にご来場いただくと、展覧会を割引料金でご鑑賞いただけます。
対象日時：7 月 18 日(木)から 8 月 2 日(金)までの木・金曜日 17:00－21:00(最終入館 20:30)
割引料金：学生・中高生は無料。一般・65 歳以上は対象展覧会の団体料金。(各種割引と併用不可)

事業はやむを得ない事情で変更することがございます。
日時・申込み方法等詳細はホームページをご確認ください。

# 次回予告

「TOP コレクション　イメージを読む　写真の時間」
当館のコレクションより、写真が持つイメージや物語性、そして、そこから生じる「時間」に焦点を当ててご紹介します。
開催期間：2019 年 8 月 10 日(金)－11 月 4 日(月・振休)
出品作家：伊藤義彦、川内倫子、佐藤時啓、杉本博司、田口和奈、土田ヒロミ、奈良原一高、畠山直哉、濱谷 浩、緑川洋一、森山大道、米田知子、ウジェーヌ・アジェ、ロバート・キャパ、ハリー・キャラハン、ウィリアム・クライン、シンディ・シャーマン、エドワード・ジャン・スタイケン、ユージン・スミス、シャルル・マルヴィル、ジョナス・メカス、エドワード・ルッシェほか、約 30 名(予定)

## 展覧会図録

『TOP コレクション　イメージを読む　場所をめぐる 4 つの物語』
本展より代表的な出品作品と学芸員のテキストを掲載します。全 140 頁。
テキスト　石田哲朗（当館学芸員）／編集・発行　東京都写真美術館
価格：1,890 円（税込）

## 開催概要

展覧会名[和]　TOP コレクション　イメージを読む　場所をめぐる 4 つの物語
展覧会名[英]　TOP Collection: Reading Images The Stories of Four Places
主　催　　東京都 東京都写真美術館
協　賛　　凸版印刷株式会社
会　場　　東京都写真美術館 3 階展示室
　　東京都目黒区三田 1-13-3　恵比寿ガーデンプレイス内
　　Tel　03-3280-0099　URL　http://topmuseum.jp
開館時間　10:00－18:00（木・金は 20:00 まで）、ただし、7 月 18 日（木）－8 月 2 日（金）の木・金は 21:00 まで開館。入館は閉館 30 分前まで
休館日　　毎週月曜日　ただし、7 月 15 日（月･祝）は開館、7 月 16 日（火）は休館
観覧料　　一般 500（400）円／学生 400（320）円／中高生・65 歳以上 250（200）円
　　※（　）は20名以上団体、小学生以下および都内在住・在学の中学生、障害手帳をお持ちの方とその介護者は無料、第3水曜日は65歳以上無料
　　※7月18日(木)～8月2日(金)の木・金曜日17:00-21:00はサマーナイトミュージアム割引（学生・中高生無料、一般・65歳以上は団体料金）※各種割引の併用はできません。

## このリリースのお問い合わせ先

このリリースに掲載されている図版をデータにてご用意しております。
掲載をご希望の際は、広報担当までご連絡ください。
＊図版をご掲載の際は、必ず作品キャプションおよびクレジットの表記をお願いします。
＊図版のトリミング、文字掛け等の加工はできません。

〒153-0062　東京都目黒区三田 1-13-3　恵比寿ガーデンプレイス内　東京都写真美術館
1-13-3 Mita, Meguro-ku, 153-0062, Tokyo, Japan
Tel　03-3280-0034　Fax 03-3280-0033　www.topmuseum.jp
展覧会担当　石田哲朗　t.ishida@topmuseum.jp
広 報 担 当　久代明子　平澤綾乃　岡田なつき　press-info@topmuseum.jp